

ソビエルト、シトラウス：交響詩

「ツラトウストラはかく語りき」作品30

〈超・音楽鑑賞経験〉レポート

2019年2月10日(日) 7:00 受講

銀座書齋、奥の聖域で鑑賞して

英語道弟子課程 弟子 K.H.

2019年2月27日提出

2019年2月10日(日) 7:00 <超・高集鑑賞経馬>

No. 1

ソビエルト・シトラウス：交響詩

Date 2019.2.27

「ツラウトウストラはかく語りキ」作品30
銀座書斎・奥の聖域で鑑賞して

奥の聖域に入室させて頂き、清らかで、ひんやりとした空気感に
自り自身の身が包まれると、一瞬にして背筋が自然と伸び、両足
ふくらはぎが震え、緊張感を持った事を実感しました。

第1楽章の序奏では、コントラバスとドラムの「ドドドドドドド」と
小刻みが続く演奏がり、地震のように奥底から震えてよがって
きているものが、体全体に伝わってきました。

いつも、自宅での鑑賞では、耳だけで聴いており、奥の聖域での
鑑賞では、体全体から様々な事を感じており、耳だけでは
なく、体全体で「ツラウトウストラはかく語りキ」を鑑賞している
事がよくわかりました。

トランペットが「ドーソードー」と一音一音をゆくり丁寧に演奏されると
全ての楽器が「ニニ(クック)-」と強から弱く、弱くから強へと演奏
される部分では、心がつかまれ、広大な宇宙へ投げ出され
ティンパニーが「ラニラニラニラニラニラ」と演奏されている部分
では、目を賞まじなさい!と私自身の心が叩かれているように
感じました。

その後、すべての楽器が「ラシドーレーニフソーラーニードー」と演奏
する部分では、奥の聖域に置かれていたDALIのステレオ自体が
震えており、大迫力の音量の中、オーケストラの演奏の中に自りも
実際に立ち、自宅では決して味わうことのできない空間で
全てが一体となっている経馬を持ちました。

第2楽章に入ってから曲が終わるまでは、全ての楽器が
オーケストラの配置で、高音・低音が立体的に聴こえました。

また、音が自りの目の前で、動いているようにも感じました。

特に、ハーブの演奏が左から右へ横切るように聞こえたり、
鉄琴が頭の上を流れているようにも感じました。

また、私の好きな音楽では、独奏ウタイオリンのワルツのメロディー
ラインから、かなり感情豊かに、強弱をたくつけて演奏している
様子が、よく伝わってきました。

今回は特に、ウタイオリンの音色から、セクシーさを感じました。

何年も前のレッスンで、生井先生からセクシーという英語の単語は
最高の誉め言葉なんだと教えて頂いた事をふと思い出し、生井先生
の精神性に自分の身を常に置き続け、様々なことを感じるとは、この
様なことなのかなと思いました。

ウタイオリンのセクシーさが強烈な印象で、今でもバに残る
軽馬便を持ちました。

私が今使用しているONKYOのステレオは、生井先生からたくの
ご助言を頂き、相談をさせて頂き、ステレオを選んでご購入し
2013年から音楽鑑賞を重ねてきました。

一人で集中して鑑賞するため、早朝目に音量を16に設定して鑑賞
していますが、今回の鑑賞の様に、音の感じ方の面において
同じようにできていません。

音量が16でも小さいと先生からご指導頂いたのが、日中の時間
しんになれる時間に、生井先生からご指導頂いた音量25に
して、鑑賞する機会を増やしていく事が、今年のご目標です。

ステレオを正しく使用しなければ、今の鑑賞軽馬便を重ねる事は
無意味であり、間違えた方向へ進むと感じました。

また、生井先生は、spiritual elevatedするように、スピーカーの
位置、高さを考えて配置なされていると仰っておりました。

奥の聖域のソファーに座た際、私の耳の位置に、スピーカーの音が出て
いる下段の丸い部分が私の耳の高さにきていました。

自宅では、スピーカーの音が出ている丸い部分は、私の耳より下の
位置にあります。

まず、私が自宅で再現する事は、生中先生より、もたない聴き方を
しているとのご指導を真摯に受け止め、スピーカーの位置を考えて配置し
少しでも、今回の鑑賞経験を日々同じように持てるよう、近づけること
だと思いました。

そのように、さらに危機感を持ったのは、今回、鑑賞させて頂いた
「ツラウストウはかく語りき」は、いつも自宅で鑑賞している
スービン・メータ氏が指揮し、ニューヨークフィルハーモニックが1980年
1月21日に演奏した全く同じ作品であり、聴こえ方に違いを
感じたからです。

銀座書齋・奥の聖域で鑑賞させて頂いた作品は、この上がないと
思うほど、最高なものでした。

ポジティブに考えると、私が今鑑賞を日々続けている作品は
この上がないと思うほど、最高な作品にめぐりあえた喜びと確信
を持ち、実感できたので、様々な面で環境をしっかりと整え、鑑賞
経験を重ねていきたいと再確認しました。

この度は、自分かやるべき事を明確にして下さり、様々なことを
感じ、気付く貴重な音楽鑑賞の経験を貝武享して頂きまして
本当にありがとうございました。

1 JANUARY

31回 / 399回

2018年度346回

	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
01	30	31	1 元日 ②5=25	2 赤口 ②5=55	3 先勝 ②6=00	4 友引 ②6=05 豆餅22:00	5 先負 ②5=10 仏滅
02	6	7 赤口 ②5=45	8 先勝 ②5=30	9 友引 ②5=15	10 先負 ②4=55	11 仏滅 ②5=35	12 大安 ②6=15 赤口
			新年会11:00	稽古8:05			
03	13 先勝 ②6=20 ②16=00	14 成人の日 友引 ②6=45	15 先負 ②5=15	16 仏滅 ②3=00 稽古8:05	17 大安 ②4=40	18 赤口 ②5=30	19 先勝 ②5=15
04	20 友引 ②5=00	21 先負 ②5=30	22 仏滅 ②5=05	23 大安 ②4=00 稽古8:05	24 赤口 ②4=10	25 先勝 ②4=30	26 友引 ②6=30
05	27 先負 ②5=55	28 仏滅 ②4=40	29 大安 ②4=50	30 赤口 ②4=30 稽古8:05	31 先勝 ②6=00	1 ②5=30 お誕生会	2 ②6=00

DEC

S	M	T	W	T	F	S
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

FEB

S	M	T	W	T	F	S
						1
			8:05	①	2	
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

MAR

S	M	T	W	T	F	S
						1
						2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

祝日は法改正により変更する場合があります

0120-39-2580 logistics.dhl



① Richard Strauss
Also Sprach Zarathustra
Boston Symphony Orchestra
Seiji Ozawa

② Richard Strauss
Also Sprach Zarathustra
New York Philharmonic
Zubin Mehta

2 FEBRUARY

28回 / 405回

2018年度 346回
2019年1月31日
377回
(2018年1/1 → 2019年1/31)

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
27 ② 5:35	28 ② 4:50	29 ② 5:15	30 ② 4:10 稽古 8:05	31 ② 6:00	1 友引 ② 5:30 稽古生員 森内 4-10=30~	2 先負 ② 6:00
3 仏滅 ② 5:35	4 大安 ② 4:50	5 先勝 ② 5:15	6 友引 ② 4:10 稽古 8:05	7 先負 ② 6:00	8 仏滅 ② 5:20	9 大安 ② 5:55
10 赤口 ② 3:25 特別稽古 7:00	11 先勝 建国記念の日 ② 3:50 Volume 16	12 友引 ② 5:25 Volume 17	13 先負 ② 3:45 Volume 16 稽古 8:05	14 仏滅 ② 4:50 Volume 16	15 大安 ② 5:00 Volume 16	16 赤口 ② 5:05 Volume 16
17 先勝 ② 6:00 Volume 16	18 友引 ② 4:25 Volume 16	19 先負 ② 4:00 Volume 16	20 仏滅 ② 3:50 Volume 16 稽古 8:05	21 大安 ② 4:30 Volume 16	22 赤口 ② 5:05 Volume 16	23 先勝 ② 6:00 Volume 16
24 友引 ② 4:00 Volume 16	25 先負 ② 3:50 Volume 16	26 仏滅 ② 5:20 Volume 16	27 大安 ② 3:15 Volume 16 稽古 8:05	28 赤口 ② 5:30 Volume 16	1	2

JAN

S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

MAR

S	M	T	W	T	F	S
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

APR

S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

祝日は法改正により変更する場合があります

0120-39-2580 logistics.dhl



① Richard Strauss
Also sprach Zarathustra
Boston Symphony Orchestra
Seiji Ozawa

② Richard Strauss
Also sprach Zarathustra
New York Philharmonic
Zubin Mehta